

開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、多くの皆様方にご臨席をいただき、第70回島根県消防大会をこのように盛大に開催できますのは、ご尽力をいただきました地元雲南市、雲南消防本部をはじめ、関係の皆様方のお陰でありまして、厚く御礼を申し上げる次第でございます。

消防に携わっておられる皆様方には、地域住民の生命、身体、財産を守るため、第一線で献身的に活動いただいておりますことに、心より敬意を表する次第でございます。

また、長年にわたる消防活動のご功績により、表彰を受けられる皆様には、心からお慶びを申し上げます。今後とも健康に留意され、島根の消防の充実に一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、この4月には県西部を震源とする地震により、大田市を中心に、多くの被害が発生いたしました。また、この7月に広島県、岡山県など西日本各地で発生しました豪雨では、死者・行方不明者が200名を超え、甚大な被害となりました。県内でも、江津市、川本町、美郷町を中心に、多くの被害が生じました。

被災された皆様方に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、消防関係者の皆様による被災者支援のために行ったご尽力に、改めて敬意を表する次第でございます。県といたしましても、被災地の一日も早い復旧・復興に向けて、支援してまいります。

さて、近年、地震、台風、集中豪雨、火災といった様々な災害が発生する中で、防災に対する国民の意識は高まり、住民が自ら地域を守る動きが着実に広がっております。

皆さんご承知のとおり、平成25年には消防団等充実強化法が制定され、消防団は将来にわたり欠くことのできない存在であるとされ、住民による自主的な防災活動を指導する、新たな役割が明示されたところでございます。

県としましても、消防団を中核とした、地域防災力の充実・強化を積極的に支援し、市町村や関係機関と連携しながら、安全・安心な地域づくりを目指してまいります。

皆様方には、引き続き、地域住民の方々や自主防災組織との連携に取り組んでいただき、地域における防災の担い手として、災害への備えに一層取り組まれるようお願い申し上げます。

終わりになりますが、島根県の消防の発展と、皆様方のますますのご活躍をご祈念申し上げ、私からのご挨拶と致します。